



2025年

2024年

祝

100号発行

### 学校新聞つなぐ第100号発行に際して

学校新聞つなぐ第100号発行おめでとうございます。いろいろな人がバトンをつないできてくれたことに感謝ですね。私が、はじめて相模原支援学校にきた平成20年代前半のお話です。

#### 『電車』

(昔)切符を買って自動改札機にいれる学習をしていました。

(今)電車もバスも定期券も1枚のICカードをタッチするだけで、らくらく乗車ですね。

スマートフォンがあれば日本全国どこへでも行ける時代になりました。

#### 『タブレット端末』

(昔)みんなで貸し合って使っていました。

(今)1人1台の端末で調べたり、自分の意見をみんなと共有したり、遠くにいる友達と話したりしています。

電子黒板を使ったプレゼンテーションや、お絵かきアプリアートはみんなとても上手です。

#### 『体育館』

(昔)「寒い、さむい」と、白い息を吐きながら、手袋をつけて卒業式練習をしていました。

(今)冷暖房完備です。

10年前の私が見たら、未来の学校にタイムスリップしたみたいですね。児童・生徒が、安心して社会に参加できる時代になってきましたね。これからも、児童・生徒がどんどん地域の中に出て、地域のみなさまに受け入れられ、安心して失敗できる相模原支援学校にしていきたいと思います。



教頭 荒井 佑輔

### 高等部職業班校内バザー

令和6年12月13日(金)に、高等部では職業班校内バザーを行いました。6つの職業班がこれまでに作ってきた製品などの販売を行ったり、作業の様子を公開したりしました。多くの保護者の方々に来校していただき、日々の職業の様子を知っていただく、良い機会とすることができました。ありがとうございました。(高等部)

★製菓サービス班 … ポチ袋と紙袋の販売、クッキー作りの公開

★受注・リサイクル班 … メモ帳の販売、メモ帳作りの公開

★農園芸班 … 大根の販売

★洗濯班 … 古着の販売

★手工芸班 … 巾着やポーチ、エコたわしなどの販売

★クリーン班 … 清掃作業の公開



## 第2回避難訓練

令和6年11月22日(金)今年度2回目の避難訓練を行いました。児童・生徒たちが自分の身を守る訓練であると同時に、教職員もさまざまな場面を想定して避難経路や支援方法を考える大切な機会となっています。今回は、大地震による食堂からの出火の想定。地震の警報が鳴ると、児童・生徒たちが反射的に机の下に隠れる姿を見て、毎月のシェイクアウト訓練の成果を実感しました。

避難のときには、煙が蔓延していることを想像して、口元をハンカチなどで押さえて避難している姿も見られました。そして、すべての児童・生徒が一か所に集まり、人数確認が完了するまで緊張感を持って待機することができました。日頃の授業の中では、非常食の試食をしたり、水消火器を使った消化体験をしたり、災害についての調べ学習を行ったりと、各学部防災に対する意識を高めていきました。今後も、いつ起こるか分からない災害に対して備えるため、防災教育に力を入れて取り組んでいきます。(防災安全班)



## 祝 相模原支援学校 開校50周年

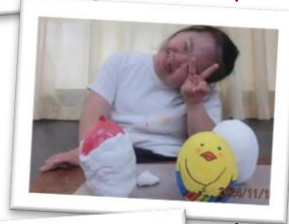
令和7年10月13日(祝・月)に本校は開校50年目を迎えます。50周年という節目をみんなで祝うのと同時に、これまでを振り返り、感謝の気持ちを伝えようとさまざまな活動に取り組んでいます。

50周年記念事業のテーマは「絆～相模原支援学校にかかわっていただいたすべてのひとに感謝～」このテーマは、高等部の有志の生徒からなる「50周年記念事業実行委員会」を中心に児童・生徒の投票で決定しました。実行委員会はその他にも、テーマソングの歌詞を募集したり、公式キャラクターである「にじバード」の紹介をしたりと、さまざまな取り組みを行っています。

また、50周年にちなんだ授業も各学部で行われています。公式キャラクターである「にじバード」の作品制作や、地域の美化活動に継続的に取り組んでいます。

本校は、保護者の方や地域の方、たくさんの方々を支えられて今日まで教育活動を行うことができています。いつもご理解とご協力を賜りありがとうございます。児童・生徒とともに、本校に関わるすべての方に感謝の気持ちを持ち、これからの教育活動にあたっていきたく思います。(50周年プロジェクト)

にじバード



## ICT機器の活用

本校では、1人1台の自分専用端末を活用して、日常的なコミュニケーションツールとしての活用や、実践的な情報活用能力の育成などに取り組んでいます。令和6年4月からは小学部と中学部の児童・生徒はiPadを、高等部の生徒は各家庭で購入した端末(主にChromebookやiPad)を使用しています。また、令和6年11月からは各クラスの教室に大型電子黒板が整備されました。(情報広報班)

< 中学部の使用例 >

iPad、Webカメラ、電子黒板とGoogle meetを使用して授業の様子をカメラでつないでいます。

ボール転がしのゲームでは、電子黒板を2画面表示して、カメラで撮影しているボールの様子と得点表を同時に見ることができるようになりました。



2025年も相模原支援学校の教育活動に引き続きご理解とご協力をお願いいたします

